

## ～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 経口胆道鏡および経口膵管鏡における、RDI(Red dichromatic imaging) 観察の有用性の検討』

研究機関名 東邦大学医療センター 大森病院

研究責任者 消化器内科 職位・氏名 助教(任期) 木村祐介

### 【研究の目的】

東邦大学医療センター大森病院消化器内科では、経口胆道鏡および経口膵管鏡検査における RDI(Red dichromatic imaging) の有用性を検討することを目的として本研究を計画しました。RDI は特殊光を用いて内視鏡のボタン操作のみで画像の視認性を向上させることが期待されており、上部消化管内視鏡検査(胃カメラ)や下部消化管内視鏡検査(大腸カメラ)での観察において有用性が報告されています。

この研究で得られる成果は、胆管や膵管内の腫瘍性病変の鑑別や進展範囲診断の精度の向上につながります。

### 【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大森病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者:2020年7月1日～2021年1月15日の期間に東邦大学医療センター大森病院消化器内科において、経口胆道鏡もしくは経口膵管鏡の検査を受けた方。

方法:経口胆道鏡もしくは経口膵管鏡での観察の RDI を用いた観察を併用します。観察で得られた画像・動画および診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

### 【研究に用いられる試料・情報】

試料:検査の際に採取した組織検体および手術で摘出した組織検体

情報:観察時に得られた画像、病歴、診療の治療歴、検査時の合併症の発生状況、病理所見、年齢、性別などの情報

### 【研究組織】

代表施設名: 東邦大学医療センター大森病院

研究代表医師: 木村 祐介 役職: 助教(任期)

### 【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

### 【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科

職位・氏名 助教(任期)・木村 祐介

電話 03-3762-4151 内線 77606